

負担増・サービス低下の高齢者福祉

衆議院議員選挙に際して、候補者と政党にききました

介護保険制度発足から10年。介護を受ける側も、介護を支える家族も、さらに介護事業所・従事者にとっても、非常に使いづらく過酷な制度になっています。

ヘルプサービスの時間はどんどん削られ、介護事業者や従事者は収入減により廃業や退職に追い込まれています。介護保険の負担に加えて増税や後期高齢者医療保険制度の導入など、負担ばかり増すなかで、人間らしい暮らしどころか、いのちの危険にもさらされています。

私たち住民団体の連合体「福祉フォーラムすぎなみ」では、8月30日に予定されている衆議院議員選挙にあたり、各政党と杉並区からの立候補予定者に、高齢者福祉にかかわる簡単な公開質問を行い、回答をいただきました。

有権者のみなさまに この結果を公表いたします。政策判断の資料としていただければ幸いです。

***** アンケート内容(質問項目) *****

質問 1. 介護保険制度導入により、高齢者の福祉は充実(向上)したと思われますか。

回答 充実した 充実していない その他 意見()

質問 2. 「介護の社会化」「家族介護からの解放」など 厚労省の掲げた介護保険制度の理念は実現していると思われますか。

回答 実現した 実現していない その他 意見()

質問 3. 特別養護老人ホームの待機者は大幅に増加しています。特養の建設を積極的に推進すべきだと考えますが、この考えに賛同されますか。

回答 推進すべき 推進の必要なし その他 意見()

質問 4. 介護に従事する人々の労働条件(職員の配置基準・介護報酬など)は過酷で、制度そのものの維持もあやうくなりつつあります。待遇改善についての早急な対策が必要と思われますか。

回答 必要 必要なし その他 意見()

質問 5. 脳卒中患者のリハビリ期間が制限されたため、深刻な機能障害や生命までも脅かされる事態が生じています。リハビリ制限は撤廃すべきと考えますが、いかがですか。

回答 撤廃すべき 現状でよい その他 意見()

.....
(次ページ以降に回答を示しました)

[福祉フォーラムすぎなみ]

(参加団体・個人)

◆NPO 法人 新しいホームをつくる会 ◆NPO 法人 ももの会 ◆社団法人 友愛の灯協会

◆社会福祉法人 サンフレンズ ◆サンフレンズ応援団 ◆杉並泉の会 ◆杉並・老後をよくする会

◆自治市民'93 ◆たすけあいワーカーズ「さざんか」 ◆個人:水野英子(東京地婦連)、高野尤子、鳥生千恵ほか

問い合わせ先 03-3312-8889

<政党>

民主党※	問1	(充実していない)	現行制度には問題あり。サービスを持続的に提供できる体制を整備する。
	問2	(実現していない)	2005年の改定で、利用者の自己決定、選択の自由を大幅に制限された。
	問3	(推進すべき)	現行計画の約3倍のスピードでグループホーム、特養など施設を増設する。
	問4	(必要である)	介護報酬を7%加算し、介護労働者の賃金を月4万円程度引き上げる。
	問5	(撤廃すべき)	一律にリハビリ期間を制限することにより回復どころか悪化することもある。
公明党	問1	充実した	一定部分で「社会を支えあう仕組み」となった。
	問2	実現した	2012年には「新ゴールドプラン」でさらに充実させる。
	問3	推進すべき	小規模多機能型施設、特養ホームのさらなる整備が必要。
	問4	必要である	21年度報酬改定、21年度補正予算に加えた改善が必要。
	問5	その他	必要な患者に十分なリハビリが提供できるよう取り組む。
日本共産党	問1	充実していない	保険あって介護なし。他の高齢者福祉も後退。
	問2	実現していない	誰もが安心して利用できる制度へ抜本見直し。
	問3	推進すべき	5年計画の緊急整備で38万人の待機者解消。
	問4	必要である	利用料・保険料が上がらないよう公費で改善。
	問5	撤廃すべき	不当な制限を撤廃し、制度拡充をはかる。
国民新党	問1	充実していない	医療と介護の役割が明確に議論されず。今となっては弊害の方が大きい。
	問2	実現していない	現場は疲弊し、家族・当事者も望むサービスが受けられる状況にない。
	問3	推進すべき	圧倒的に待機者が供給量を上回り、高齢者自殺の一因となっている。
	問4	必要である	賃金が安すぎ、労働環境が悪すぎる。職業として持続可能にしなければ。
	問5	撤廃すべき	期間そのものが、医療上の必要度を上回る根拠は何もない。

※民主党は選択肢の回答がありませんでしたので、こちらで判断し()表記しました。

社会民主党	問1	その他	サービス需要・産業は伸びたが福祉の面で後退が顕著。
	問2	実現していない	同居家族がいる場合の生活援助制限を見ても明らか。
	問3	推進すべき	介護療養病床の全廃計画も見直すべき。
	問4	必要である	緊急的に公費を投入して賃金の引き上げ待遇改善を図る。
	問5	撤廃すべき	リハビリ制限は生きようとする意志を踏みにじる。
自由民主党	問1	充実した	介護サービス事業所約23万所、サービス受給者約371万人と増加した。
	問2	実現した	介護費用を40歳以上の者が一体となって支え、制度の目的を達成。
	問3	その他	21年度補正予算で介護施設等を緊急に整備するための助成拡充を行う。
	問4	必要である	介護報酬3.0%プラス改定。また、介護職員処遇改善交付金で待遇改善へ。
	問5	その他	医師の判断で日数上限を超えても診療報酬を算定できるようになった。
新党日本	問1		
	問2		
	問3		(回答の返送がありませんでした)
	問4		
	問5		

◎到着順に掲載しました。

◎コメントを記入される場合は20字程度でお願いしましたが、長い回答は、掲載上の公平を期すためやむを得ず主な部分のみを掲載しました。せっかく記入いただいた政党担当者の方には申し訳ありませんが、ご了承ください。また、詳しい回答をお知りになりたい方は表面の連絡先までご連絡ください。

<東京第8区-杉並区-予定候補者>

沢田俊史 (日本共産党)	問1	充実していない	「保険あって介護なし」の事態となり、現状は重大。
	問2	実現していない	
	問3	推進すべき	東京都による用地費助成のカットなどあらためるべき。
	問4	必要である	この分野こそ予算を配分すべき。
	問5	撤廃すべき	
保坂展人 (社会民主党)	問1	その他	介護の社会化という理念が06改定で危機的な状況に陥っている。
	問2	実現していない	理念が理念のままで、現実には介護難民を生み出している。
	問3	推進すべき	家族介護に後戻りさせないためにも必要。
	問4	必要である	結婚、子育てができるような賃金を保証すべき。
	問5	撤廃すべき	もっともひどい改悪のひとつ。
石原伸晃 (自由民主党)	問1	充実した	現状で十分とはいえないが介護保険がなければ現場はもっと大変だった。
	問2	実現していない	理念の達成は道半ば。
	問3	推進すべき	希望者は在宅での介護も可能としつつ、必要な施設の建設を進めるべき。
	問4	必要である	財源を確保し、待遇の改善を図るべきである。
	問5	その他	患者の状況にきめ細かく対応するようにすべきと考える。

◎到着順に掲載しました。

◎コメントの記入は必須ではありません。

